【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年6月25日
【会社名】	株式会社愛知銀行
【英訳名】	The Aichi Bank,Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役頭取 幅 健三
【本店の所在の場所】	名古屋市中区栄三丁目14番12号
【電話番号】	052(251)3211(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役経営管理部長 林 登
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区日本橋二丁目1番14号 株式会社愛知銀行 東京支店
【電話番号】	03(3242)3551(代表)
【事務連絡者氏名】	東京支店長 菅谷 良明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号) 株式会社愛知銀行 岐阜支店 (岐阜市金町六丁目17番地の1[岐阜フコクビル内]) 株式会社愛知銀行 東京支店 (東京都中央区日本橋二丁目1番14号)

(注)上記の東京支店は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

1【提出理由】

平成24年6月22日開催の当行第103期定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

平成24年6月22日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

イ. 期末配当に関する事項

当行普通株式1株につき金35円

ロ. その他の剰余金の処分に関する事項

増加する剰余金の項目とその額

別途積立金 1,000,000,000円

買換資産圧縮積立金 31,557,987円

減少する剰余金の項目とその額

繰越利益剰余金 1,031,557,987円

第2号議案 監査役1名選任の件

監査役として、伊藤公二を選任する。

第3号議案 役員退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給の件

従来の役員退職慰労金制度廃止に伴い、取締役13名および重任の監査役1名を含めた監査役5名に対し、当行所定の基準による相当額の範囲内で退職慰労金を打ち切り支給することとし、その具体的金額、方法等は、取締役については取締役会に、監査役については監査役の協議に一任する。なお、支給の時期は、取締役および監査役のそれぞれの退任時とする。

第4号議案 取締役および監査役の報酬額改定の件

取締役の報酬額を年額300百万円以内、監査役の報酬額を年額50百万円以内とする。

第5号議案 取締役に対するストックオプション報酬額および内容決定の件

取締役に対し従来の取締役報酬額とは別枠にて、株式報酬型ストックオプションとして新株予約権を年額100百万円以内の範囲で割り当てることとし、1年間の新株予約権の総数の上限は300個、交付を受けることができる普通株式の総数の上限は30,000株とすることなどとする。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示にかかる議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	決議の結果	
				賛成比率(%)	可否
第1号議案	84,850	52	0	95.12	可決
第2号議案	84,685	217	0	94.93	可決
第3号議案	72,987	11,879	36	81.82	可決
第4号議案	80,104	4,787	11	89.80	可決
第5号議案	82,916	1,950	36	92.95	可決

(注) 各決議事項が可決されるための要件は、次のとおりです。

第1号議案、第3号議案、第4号議案および第5号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席および出席当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分と当日出席の株主のうち、各議案の賛否に関して確認できた議決権の数を集計したことにより、決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の各議案の賛否に関して確認できていない議決権の数は加算しておりません。

以上